

# 校長室通信

南小国町立南小国中学校

令和元年 12月12日(木) No.30  
文責 狭間卓史



## よりよい明日のために

11月15日(金)は一年生が、水俣市の「ほっとはうす」の方々をお招きして水俣に学ぶ会を持ち、誰もが過ごしやすい学級にするために自分は何をすべきかということを考えてきました。

そして、12月1日(日)には、本町主催の「きよら人権デー」において、生徒会執行部が本校での人権意識を高めるための取組について発表させていただき、12月3日(火)には、三年生が菊池恵楓園を訪問させていただきました。

水俣病患者の皆さんやハンセン病元患者の皆さん、そしてそれぞれのご家族の皆さん方が受けてこられた周囲からの偏見や差別の現実には学ばせていただくと共に、同じ過ちを私たちが犯すことがないように、そして差別の連鎖を断ち切れる人としての力をつけるためにこれからも正しい学びを重ねていくことの大切さをあらためて感じました。

本町が掲げる「きよらの郷」づくりでは、人づくりが大切な土台として位置づけられています。安心して暮らせる町づくりが進むことで、この町への誇りも培われることになるはずで。そういう誇りを持った「きよらの人」づくりに本校はこれからも取り組み続けていく所存です。



【ほっとはうすの方々と握手】



【きよら人権デー】



【菊池恵楓園にて】

## ありがとうございました

12月7日(土)に開催しました校内駅伝大会や減災講演会では大変お世話になりました。とても寒い一日でしたが、ご家庭や地域の皆様方のご支援・ご声援のおかげで、本校生徒も充実した時間を持つことが出来ました。今号ではその時の様子をお伝えするために写真で紹介します。



【社会福祉協議会による減災講話】



【ハイゼックス米】



【デザートも準備完了】



【さすがの手際良さでした】



【気合いを入れて】



【新コースを快走】



【誘導でもお世話になりました】